

平成26年度 前期 学校関係者(保護者)アンケート結果

鳥取県立皆生養護学校

1 保護者アンケート実施期間等
保護者アンケート実施期間：H26. 9. 1～H26. 9. 18 対象家庭数 73 提出数 63 未提出 10 回収率：約86%

2 集計結果
A：よい状況にある B：おおむね満足できる C：改善が必要 D：わからない

注】未記入や複数回答がある合計が異なります。また、端数処理の関係で合計は100パーセントにならない場合があります。

評価項目			評価内容			A よい状況 にある	B だいたい よい	A・Bの 割合	前期比 %	C 改善が必要	Cの割合	D わからない	Dの割合	合計 (人数)
1	学校経営	1	学校の教育目標や経営方針はわかりやすく説明されていますか。			25	35	95%	→	2	3%	1	2%	63
		2	学校は幼児・児童・生徒、保護者の人権を尊重していると感じますか。			28	32	95%	↘	3	5%	0	0%	63
		3	学校は幼児・児童・生徒のよさや可能性を伸ばせるような活動を工夫していますか。			34	25	94%	→	4	6%	0	0%	63
		4	学校は学校公開や交流活動、各種行事等による開かれた学校づくりを進めていますか。			32	30	98%	1↓	1	2%	0	0%	63
		5	学校の施設・設備は健康や安全に配慮して整備されていますか。			22	36	92%	3↑	3	5%	2	3%	63
2	教職員	6	教職員は互いに協力し合って教育活動をしていますか。			25	28	84%	1↑	5	8%	5	8%	63
		7	教職員は気軽に相談できる雰囲気がありますか。			28	28	89%	6↑	7	11%	0	0%	63
		8	教職員は幼児・児童・生徒や保護者のニーズを受け止めて適切な支援をしていますか。			27	29	89%	3↓	7	11%	0	0%	63
		9	教職員の言動（あいさつ、言葉遣い、応対、服装など）は適正ですか。			28	28	89%	3↓	6	10%	0	0%	63
3	学習指導	10	教材は幼児・児童・生徒一人一人の実態に応じて工夫されていますか。			31	29	95%	→	0	0%	3	5%	63
		11	授業には体験的な活動が取り入れられ、幼児・児童・生徒の主体的な学びや経験の広がりに役立っていますか。			25	33	92%	2↓	3	5%	3	5%	63
		12	幼児・児童・生徒一人一人の実態に応じた専門的な指導がなされていますか。			25	33	92%	→	2	3%	4	6%	63
4	家庭との連携	13	個別の教育支援計画は保護者の思いや願いを受け止めて作成されていますか。			36	23	94%	1↓	3	5%	1	2%	63
		14	個別の指導計画のねらい・指導内容・評価はわかりやすく納得できるものですか。			38	22	95%	2↓	2	3%	1	2%	63
		15	幼児・児童・生徒の健康や安全を守るための連携や指導は適切になされていますか。			32	29	97%	9↑	2	3%	0	0%	63
		16	家庭と学校は連絡帳や通信などでわかり合えていますか。			28	30	92%	→	4	6%	2	3%	63
5	進路指導	17	お子さんの将来のことについて教職員と情報交換をしたり、話し合ったりしていますか。			22	36	92%	14↑	2	3%	3	5%	63
		18	幼児・児童・生徒や保護者にとって必要な進路情報が提供されていますか。			16	32	76%	1↑	7	11%	8	13%	63
		19	将来に向けて一人一人の自立につながる力を伸ばす指導がされていますか。			20	32	83%	5↓	6	10%	5	8%	63
		20	進路通信や福祉セミナー、施設・作業所見学などの情報は役に立っていますか。			17	34	81%	↘	5	8%	0	0%	63
6	その他	21	PTA活動（専門部・執行部などの活動や催し）に参加していますか。			19	18	59%	↘	13	21%	11	17%	63
		22	学校通信、学級通信、保健だより、図書だよりなどを読んでいただいていますか。			読んでいる		⇒	98%	読んでいない⇒		2%		
		23	本年度、本校のホームページを見ていただいていますか。			見ている⇒		67%(5↑)		見ていない⇒		33%(5↓)		

3 【意見・要望 等】

＜教職員＞	
○教師で挨拶しない（出来ない）人がいる。学部が別ならまだしも・・・同じ学部。教育される立場をわかっておられないのでしょうか。残念でなりません。親（保護者）がどんな気持ちで学校に行っているのかかわからないのでしょうか。	⇒ご指摘を頂きありがとうございます。日頃から、挨拶などについては当たり前のマナーとして、また、子どもたちへの手本ともなるように指導を重ねているところです。また、保護者の皆様とも節度を持って接するように気を付けています。不十分なことがあったことにつきましてはお詫びいたします。一人一人が社会人として、教員として自らを振り返り、言動を改めるように努めます。今後ともご指摘いただきますようお願いいたします。
○たまに先生が子どもと同じように、保護者にも友だちのように話しかけられることがある。	
＜進路指導＞	
○自立の目標とするものもプロセスも一人一人違うと思います。学校と家庭、出来れば本人も含めて、、どんな生活をしたいか、どんなことが合っているかについて早い時期から共通の考えを持ち、時間をかけて取り組み、達成できるようにしていくということがまだ確立できていないように思います。適切な引継ぎ、申し送りなどを利用し、子どもと家族の時間を無駄にしないようにすることが大切だと思います。	⇒高等部になってからの進路指導にならないように、幼・小学部段階から取り組むように進めていますが、十分とは言い難い実情です。卒業後の豊かな生活につながるよう、本人、保護者の皆様のニーズに合わせた進路指導に努めます。引き継ぎなどについては進路指導についてだけでなく学校生活全般に関してこれまでもご指摘を頂いていますので、一人一人の先を見通したものになるように改善に努めます。
＜学習指導＞	
○学部がかかった途端に姿勢の崩れなどがとても目立ちます。本人の意思でという思いはわかりますが、もう少し声かけをしていただきたいと思います。	⇒ご指摘いただいた点については、学習に関わる教員が支援について話し合い取り組んできていますが、さらに見直し改善していきます。
＜その他＞	
○いつもありがとうございます。	⇒ありがとうございます。子どもたち、保護者の皆様の信頼と協力のうえに教育が実を結び、一人一人の成長につながります。今後ともよろしく願います。
○他学校の話を目にしますが、その度に「皆生はなんて恵まれているんだ！」と思います。何といっても先生と保護者の信頼関係が一番大切だと思っていますので、今後とも宜しくお願いします。	
○PTA活動はあまり参加できなくて心苦しいです。おたよりは楽しく読ませて頂き、活躍に感謝しています。	
○全てにおいて連絡が遅いと思うことが最近多く感じます。用意するのもしごく時間がかかってしまいますので、『こんな感じ』でもいいので早いほうが助かります。	⇒早めの連絡に努めます。お困りの時には担任、または学部主事等へお知らせください。
○主治医のOKさえあれば何でも挑戦させたい、今だから出来る経験をさせたいという思いを学校側から断たれ、なんだか、動けない・医療のいる子はあきらめろといわれた気がして、幼稚部から不満に思ったことはなかったのですが、今年度はこの学校で本当に一人一人の将来の生きる力を身につけて卒業できるのかという気さえてきました。	⇒学校教育は子どもたちの安全を第一に考えます。。学習活動を計画する場合、一人一人の心身の状態に十分な配慮が必要だと考えています。個の実態、ねらい、内容などを総合的に考えて進めています。御理解と御協力をお願いします。また、ご意見などを学部主事や校長・教頭へお知らせください。

★たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。今後の学校運営に活かしていきたいと思ひます。